

埼玉建設新聞

顔  
マンホール浮上対策を  
横 県都市 計画課 佐々木 健太郎さん

「マンホール浮上対策を直に見られることが楽しみ」と話す県都市計画課主任の佐々

木健太郎さん。

公共下水道担当として、市町村などの公共下水道整備の

窓口を担う。

今年は重要施策の安心安全対策の一環として、「緊急

輸送道路上のマンホール浮上抑止に関わることができ、タイムシグ的に嬉しい」。プログ

ラムを市町村に提供するなど、市町村の役に立てることにより甲斐を感じている。

市町村の下水道普及率を数字で見ること、「計画と執行の両立できる事業が少ないので、担当として数字で効果が見えること」も励みになる。

担当としては、4月の交付金の内示があり、執行に向けて申請の取りまとめを進めている。「50件超の市町村からきている」

休日は自動車でも遠出をする。これまで最も遠い所は、「三重と宮城までですね」。東日本大震災後は被災地に行っていないことから「今度は東北の被災地まで車で行くかな」と見据えている。